

豊川・矢作川における災害時の協力体制説明会 及び災害対策用機械操作訓練を実施しました。

～ 地域を災害から守ろう！官民合同訓練で55名が操作技術を習得！～

災害が発生した場合、応急復旧を迅速且つ確実に実施できるよう、本格的な台風シーズン前に愛知県建設業協会及び豊川・矢作川災害対策班の関係機関が集まり、協力体制説明会及び国土交通省が保有する災害対策用機械による操作訓練を実施しました。
全国土木施工管理技士連合会の継続学習制度(CPDS)として実施し、初めて操作した方も多数集まりました。

開催日時：令和2年8月19日(水)

参加者：55名
内訳 協定業協会 42名
国土交通省 13名

対象機械：照明車・排水ポンプ車

訓練次第：13:15 開会・挨拶
13:25 協力体制説明会
14:30 機械操作説明会
15:00 機械実機操作会
16:00 訓練終了・閉会
16:15 解散



照明車の操作訓練状況



排水ポンプ車の操作訓練状況